



年頭の挨拶

岩手県議会議員 千葉 伝

平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
一般社団法人岩手県測量設計業協会の皆様には、新しい年をご健勝にてお迎えになられましたことと心からお慶び申し上げます。

測量設計業協会の皆様には、業界の健全な発展と地位の向上を図り、社会資本整備の推進にご貢献頂き、産業の振興・発展、県民生活の向上に寄与されておられますことに衷心より敬意を表し、感謝申し上げます。

今年は東日本大震災・津波から8年目を迎えるところですが、復興も進んでいるとは言え未だ、遅れている防潮堤の工事等があり、1日でも早い復興が望まれるところです。

こうした中、これまで貴協会におかれましては、東日本大震災・津波の発災後において、また平成28年8月の台風10号により甚大な被害が発生した際、災害に迅速に対応し、復旧・復興に大きく貢献されたことは高く評価されることです。多発する大規模災害や公共施設の整備や維持管理など、本県の社会資本整備は未だ不十分であり、今後とも測量設計業協会の担う役割はより一層大きくなっています。

こうした中で、業界の新たな動きとして、厳しさを増す業界環境の改善と、より良い社会資本整備の実現を目指し、貴協会を含む建設業関連6団体が昨年7月に「県建設関連業6団体連合会」を設立し、貴協会の加藤会長が初代会長に就任されたところです。今後、加藤会長を中心に業界を取りまとめ、県や関係機関に対する要望・提言、意見交換を行い業界の維持と発展に寄与する活動を展開することとされており、本県の社会資本整備に大きく貢献するものと期待されるものであります。

このような動きと連動し、岩手県測量設計業協会の経営の安定を図るうえで協会の抱える人材確保を含む課題の改善・解決に向け、顧問団挙げて積極的に取り組んで参る所存であります。

結びに岩手県測量設計業協会の益々のご発展と会員の皆様のご多幸をお祈り申し上げ年頭のご挨拶と致します。